

一般演題目次

〔微生物 口演〕

第1日目 12月10日

第5会場：ホテル金沢(4F 風月)

<8:40> 座長：浦田 孝之(厚生連 高岡病院)

- | | |
|--|---------|
| 1 当院における血液培養陽性症例に対する微生物検査室の臨床支援体制 | 永田 悠起ほか |
| 2 新生児血流感染症における血液培養陽性時間の検討 | 盛田 記子ほか |
| 3 プラスチック製血液培養ボトルの基礎的検討 | 若林 真衣ほか |
| 4 全自動血液培養装置バクテアラート3DとバクテアラートVIRTUOの陽転時間の比較 | 渡部 友芸ほか |
| 5 当院における血液培養検査の現状と課題 | 加藤 雄大ほか |

<9:25> 座長：八島 繁子(岐阜県立多治見病院)

- | | |
|---|---------|
| 6 質量分析器による血液培養からの直接同定方法の検討 | 山田 直輝ほか |
| 7 MALDI-TOF MS を用いた血液培養陽性ボトルからの直接同定の検討 | 新川 晶子ほか |
| 8 MALDIバイオタイパーでの <i>Candida</i> 属同定の検討 | 小柳 紀人ほか |
| 9 DPS192iXによる腸内細菌科細菌におけるβラクタマーゼ産生菌の迅速検出に関する検討 | 原 祐樹ほか |

<10:01> 座長：坂本 純子(国立大学法人 富山大学附属病院)

- | | |
|--|----------|
| 10 <i>Robinsoniella peoriensis</i> の同定について | 佐久間 彩加ほか |
| 11 複数菌感染が原因と考えられた壊死性筋膜炎の3症例 | 栗野 佑子ほか |
| 12 血液培養より検出された <i>Paracoccus yeei</i> の1症例 | 米田 和史ほか |
| 13 <i>Bordetella bronchiseptica</i> による肺炎と診断された1例 | 上村 桂一ほか |
| 14 <i>Corynebacterium kroppenstedtii</i> による乳腺炎の症例 | 片山 雪絵ほか |

第2日目 12月11日

第1会場：ホテル金沢(2F ダイヤモンドB)

<9:00> 座長：上村 桂一(掛川市袋井市病院企業団 中東遠総合医療センター)

- | | |
|--|---------|
| 15 便性状評価としてのスティックテストの有用性に関する検討 | 野村 勇介ほか |
| 16 操作方法が簡便なCDtoxin/GDH検出キットの性能評価 | 久野 未稀ほか |
| 17 GEテストイムノクロマト-CD GDH/TOXを用いたGDH抗原検出性能の評価 | 白木 涼ほか |
| 18 院内感染対策における高感度インフルエンザ迅速診断システム選択基準の検証 | 梅田 由佳ほか |

<9:36> 座長：木枝 秀人(独立行政法人地域医療機能推進機構 四日市羽津医療センター)

- | | |
|--|---------|
| 19 岐阜県下3病院におけるESBL産生菌の分離状況 2015年 | 太田 浩敏ほか |
| 20 愛知県三河地区の中規模急性期病院における侵襲性肺炎球菌感染症の発生状況 | 中村 友紀ほか |
| 21 富山県の一地域における百日咳の流行について | 渡辺 麻香ほか |
| 22 当院における過去5年間の感染性心内膜炎の臨床的背景の検討 | 石上 美樹ほか |
| 23 石川県における流行性耳下腺炎の流行とウイルス検出・分離状況について | 中澤 柁哉ほか |

〔免疫血清 口演〕

第1日目 12月10日

第1会場：ホテル金沢(2F ダイヤモンドB)

<8:40> 座長：石田 秀和(岐阜大学医学部附属病院)

- | | |
|--|--------|
| 24 銀増幅法による高感度マイコプラズマ抗原迅速検査試薬の臨床的有用性の検討 | 磯部 光ほか |
| 25 マイコプラズマ抗原迅速検査導入に向けて | 林 直樹ほか |

- | | | |
|---|--|---------|
| 26 | プロカルシトニンが異常高値を示した症例 | 瀬戸 志織ほか |
| 27 | 当院におけるプロカルシトニンと血液培養検査の比較 | 石川 秀和ほか |
| 28 | (1→3) -β-D-グルカンの経時的測定が有用であったニューモシスチス肺炎2症例 | 大谷 雅代ほか |
| <9:25> 座長: 蜂須賀 靖宏 (安城更生病院) | | |
| 29 | 高速凝固促進剤入り採血管がPIVKA-IIの結果に影響を与えたと考えられた事例の検討 | 石田 睦子ほか |
| 30 | 多発性骨髄腫におけるオリゴクロナルバンドの解析 | 永野 倫子ほか |
| 31 | ルミパルスIIオーソHCV改良試薬の基礎的検討 | 橋本 綾ほか |
| 32 | エクルーシス試薬ProGRPの基礎的検討 | 稲葉 正斗ほか |

〔臨床化学 口演〕

第2日目 12月11日

第1会場：ホテル金沢(2F ダイヤモンドB)

- | | | |
|--|-----------------------------------|---------|
| <10:21> 座長: 小林 千明 (伊勢赤十字病院) | | |
| 33 | 血液ガス分析装置ABL90の導入に伴い発生したトラブルと原因の究明 | 西川 紗世ほか |
| 34 | LタイプワコーCK-MB massの院内導入に向けての基礎的検討 | 佐賀 瞳ほか |
| 35 | 胸部領域における術後高アミラーゼ血症の発生状況について | 中原 叔恵ほか |
| 36 | 「ノルディア® L-FABP」の基礎的検討 | 山田 依里ほか |
| 37 | 当院で持続血糖測定(CGM)を施行した1型糖尿病患者の血糖変動 | 杉山 大輔ほか |

〔管理運営・情報システム 口演〕

第1日目 12月10日

第1会場：ホテル金沢(2F ダイヤモンドB)

- | | | |
|--|-------------------------|---------|
| <10:01> 座長: 弘島 大輔 (社会福祉法人 聖隷福祉事業団 浜松市リハビリテーション病院) | | |
| 38 | 新設した採血・採尿センターの取り組みと運用報告 | 及川 彰太ほか |
| 39 | 外注検査における資材管理体制について | 山口 桂ほか |
| 40 | 試薬管理システムの運用報告 | 伊藤 直之ほか |

〔生理 口演〕

第1日目 12月10日

第2会場：ホテル金沢(2F ダイヤモンドC)

- | | | |
|---|---|----------|
| <8:40> 座長: 山梶 恵美 (公立 津島市民病院) | | |
| 41 | トレッドミル負荷試験を施行しST上昇を認めた高度心筋虚血と推測される一例 | 萩原 風太ほか |
| 42 | LP陽性となった意識消失発作を伴うJ波症候群の一例 | 村井 翔太郎ほか |
| 43 | Brugada症候群の一例と下壁誘導にJ波を認めた早期再分極症候群の一例 | 浦山 直樹ほか |
| 44 | 赤血球容積粒度分布幅の虚血性心疾患に対するバイオマーカーとしての可能性 | 長谷川 珠央ほか |
| 45 | 血栓性動脈閉塞に対するNOACの使用効果を血管エコーにより追跡し得た一例 | 橋本 憂奈ほか |
| <9:25> 座長: 松林正人 (医療法人 三重ハートセンター) | | |
| 46 | 市民健康まつりにおける頸動脈超音波検査の取り組み | 仲村 純奈ほか |
| 47 | 超音波検査にて経験したCVC留置に起因する内頸静脈血栓症の2症例 | 笹岡 静香ほか |
| 48 | 重症高安病の2例 | 大石 美月ほか |
| 49 | 心臓超音波検査で左室心尖部瘤を確認できた心室中部閉塞性肥大型心筋症の親子例 | 山崎 美耶ほか |
| 50 | 肥大型心筋症に合併した心室頻拍に対してカテーテルアブレーション治療を行った1例 | 富田 大史ほか |
| <10:10> 座長: 此川 静香 (富山市民病院) | | |

- | | | |
|----|----------------------------|---------|
| 51 | 人工弁周囲逆流の観察に心エコーが有用であった一例 | 西川 知沙ほか |
| 52 | 大動脈弁に付着した性状が異なるmass 2症例 | 山梶 恵美ほか |
| 53 | 大動脈弁狭窄症に合併した乾酪性僧帽弁輪石灰化の1症例 | 楠山 美保ほか |
| 54 | 心室中隔欠損に伴う感染性心内膜炎の一症例 | 宮地 里美ほか |

第1日目 12月10日

第3会場：ホテル金沢(2F 扇)

<16:50> 座長：北村 智子(伊勢赤十字病院)

- | | | |
|----|------------------------------|---------|
| 55 | 持続性心室頻拍を機に診断された不整脈原性右室心筋症の一例 | 倉家 淳ほか |
| 56 | 甲状腺機能低下症による心タンポナーデを呈した一例 | 坂本 純子ほか |
| 57 | 左室壁運動異常が先行した不整脈原性右室心筋症の一例 | 倉田 道也ほか |
| 58 | 心臓超音波検査を契機に左室憩室が疑われた1症例 | 早川 友香ほか |
| 59 | 胸部圧迫感を認めた心膜嚢胞の一例 | 菅野 愛ほか |

<17:35> 座長：宮田 真希(東海記念病院)

- | | | |
|----|--------------------------------|----------|
| 60 | 超音波検査にて診断し得た甲状腺悪性リンパ腫2例 | 鈴木 悠子ほか |
| 61 | 超音波検査で経過観察を行った浸潤性乳管癌の一症例 | 中島 佳那子ほか |
| 62 | 左側腹部横走査にて明瞭に描出できた膵尾部漿液性嚢胞腫瘍の1例 | 大井 直樹ほか |
| 63 | 造影超音波ガイド下RFAの有用性とその工夫 | 松浦 由佳ほか |

第2日目 12月11日

第2会場：ホテル金沢(2F ダイヤモンドC)

<9:00> 座長：大谷 初美(金沢大学附属病院)

- | | | |
|----|-----------------------------|---------|
| 64 | 軟部腫瘍診断における超音波検査の有用性の検討 | 水野 文恵ほか |
| 65 | 化膿性腱鞘滑膜炎の診断に超音波検査が有用であった1症例 | 伊藤 亜子ほか |

<9:18> 座長：中島 直美(大垣市民病院)

- | | | |
|----|--|---------|
| 66 | 術中経頭蓋刺激運動筋誘発電位測定に末梢神経刺激複合筋活動電位補正を用いた検討 | 西脇 啓太ほか |
| 67 | 当院耳鼻咽喉科で経験した小児の機能性難聴について | 飯田 詩穂ほか |
| 68 | MELASの発作時脳波の検証 | 畑中 裕子ほか |

<9:45> 座長：浅野 真由美(富山県立中央病院)

- | | | |
|----|--|----------|
| 69 | 糖尿病神経障害の一次スクリーニング検査についての検討 | 伴 光雅ほか |
| 70 | 手根管症候群と診断された筋萎縮性側索硬化症(ALS)の1例 | 山田 摩耶子ほか |
| 71 | 神経伝導検査が慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチーの診断に有用であった一症例 | 山羽 亜実ほか |
| 72 | 初回の神経伝導検査でLambert-Eaton筋無力症候群を疑えなかった症例 | 楢田 智仁ほか |

<10:21> 座長：谷高 由利子(聖隷浜松病院)

- | | | |
|----|--|---------|
| 73 | 成人におけるFeNO測定と気道可逆性試験の相関性の検討 | 田畑 明里ほか |
| 74 | CPAP治療によりチェーンストークス呼吸が顕在化したがASVで改善がみられた1例 | 山本博之ほか |
| 75 | 簡易SAS検査におけるAHIと患者背景との関連 | 樋口 昌哉ほか |
| 76 | 心不全に併発した中枢性睡眠時無呼吸の一例 | 水内 早紀ほか |
| 77 | 中枢性睡眠時無呼吸を契機に診断されたキアリ奇形の1例 | 今井 正人ほか |

[チーム医療 口演]

第1日目 12月10日

第1会場：ホテル金沢(2F ダイヤモンドB)

<10:40> 座長：深澤 恵治(独立行政法人 地域医療機能推進機構 群馬中央病院)

- | | | |
|----|---------------------------|----------|
| 78 | 検査科看護部ワーキングから病棟検査技師活動への試み | 山田 幸司ほか |
| 79 | 病棟における検体採取への業務拡大について | 水落 富士代ほか |

- | | | |
|----|-------------------------------|----------|
| 80 | 病棟における早朝採血結果の確認、報告について | 新井 一輝 |
| 81 | 病棟における検査備品管理について | 坂下 真紀子ほか |
| 82 | 当院における臨床検査技師の病棟業務に関する試み | 小倉 敦子ほか |
| 83 | 当院における新生児センター専任技師の取り組みと役割 | 水口 和代ほか |
| 84 | 当院での臨床検査技師による病棟採血実施の経緯と現状について | 清水 憲雄 |

第1日目 12月10日

第3会場：ホテル金沢(2F 扇)

- | | | |
|--------|---------------------------------------|---------|
| <8:40> | 座長:澤井 真史(富山県リハビリテーション病院・こども支援センター) | |
| 85 | 当院の臨床検査技師による血液浄化センターでの検査説明・相談への取り組み | 森 さゆりほか |
| 86 | 当院内視鏡室における臨床検査技師の関わり | 脇坂 典子ほか |
| 87 | 当院における外来業務の改善のための活動報告 | 松本 梨沙ほか |
| <9:07> | 座長:森 さゆり(医療法人社団 誠広会 岐阜中央病院) | |
| 88 | 救命救急医療における臨床検査技師の新たな活動 | 小池 香澄ほか |
| 89 | 石川県における「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」の現状と課題 | 石山 進ほか |
| 90 | TAVIハートチームにおける当院での臨床検査技師の取り組み | 犬塚 斉ほか |

〔遺伝子、染色体 口演〕

第1日目 12月10日

第3会場：ホテル金沢(2F 扇)

- | | | |
|--------|-------------------------------|---------|
| <9:34> | 座長:池尻 誠(三重大学医学部附属病院) | |
| 91 | KAPATaq EXtra PCR Kitの有用性について | 澤村 卓宏ほか |
| 92 | 当院におけるHCV遺伝子検査と治療の現状について | 林 直樹ほか |

〔教育 口演〕

第1日目 12月10日

第3会場：ホテル金沢(2F 扇)

- | | | |
|--------|----------------------|---------|
| <9:52> | 座長:森本 誠(三重大学医学部附属病院) | |
| 93 | 当院におけるディベートへの取り組み | 大平 佳美ほか |
| 94 | JICA海外ボランティア活動報告 | 瀬尾 真由 |

〔血液 口演〕

第1日目 12月10日

第4会場：ホテル金沢(4F エメラルドB)

- | | | |
|--------|--|----------|
| <8:40> | 座長:山本 将毅(土岐市立総合病院) | |
| 95 | 血液担当技師としてNSTへ貢献できた銅欠乏症の2例 | 山崎 貴子ほか |
| 96 | 末梢血幹細胞採取時の多項目自動血球分析装置による造血前駆細胞数測定の意義 | 伊藤 衣里子ほか |
| 97 | APTT Mixingtestから見つかった凝固第XII因子欠乏症の1症例 | 早坂 美咲ほか |
| <9:07> | 座長:服部 由香(市立四日市病院) | |
| 98 | 著しい白血球増加を伴う好酸球増多症の一例 | 尾形 しのぶほか |
| 99 | 球状赤血球を多数認めた <i>Clostridium perfringens</i> 感染による溶血性貧血の1例 | 荻田 璃奈ほか |
| 100 | MDSとの鑑別に苦慮した症候性多発性骨髄腫から形質細胞性白血病への移行例 | 田村 渉ほか |

〔病理・細胞 口演〕

第2日目 12月11日

第3会場：ホテル金沢(2F 扇)

<9:00> 座長：日高 祐二(公立学校共済組合東海中央病院)

- | | | |
|-----|-----------------------------|----------|
| 102 | 精巣の混合性胚細胞腫瘍にてIGCNUが認められた1症例 | 井上 卓ほか |
| 103 | 髄液に出現した骨髄腫細胞の一例 | 大場 美怜ほか |
| 104 | 自動薄切装置に適切なパラフィンブロックの作製条件 | 川口 阿珠沙ほか |
| 105 | セルブロック作製における溶血剤の検討 | 宮島 里枝ほか |
| 106 | 共焦点レーザー顕微鏡を用いた切片厚の検討 | 宮川 純奈ほか |

<9:45> 座長：藤田 良浩(三重大学医学部附属病院)

- | | | |
|-----|---|----------|
| 107 | 病理医の求めるヘマトキシリン・エオジン染色を目指して | 蜂須賀 大輔ほか |
| 108 | 病理検査室における業務端末を活用した情報共有化について | 水嶋 祥栄ほか |
| 109 | CD3抗体を用いた免疫組織化学染色精度管理調査結果報告 | 古賀 一輝ほか |
| 110 | CD3抗体を用いた免疫組織化学染色精度管理調査結果報告 | 坂倉 健司ほか |
| 111 | 中部圏におけるEstrogen Receptor 抗体の免疫組織化学染色の精度管理 | 原 稔晶ほか |

<10:30> 座長：林 宏(富山市民病院)

- | | | |
|-----|--|---------|
| 112 | 急激な経過をとった血管免疫芽球性T細胞リンパ腫の1例 | 川村 辰也ほか |
| 113 | 形質細胞腫様形態を示した胸腺異型カルチノイドの一例 | 大西 博人ほか |
| 114 | Rosai-Dorfman病の2例 | 水口 聖哉ほか |
| 115 | 子宮内膜細胞診で診断しえたNeuroendocrine carcinoma(Small cell carcinoma)の一例 | 夏目 篤二ほか |

〔一般 口演〕

第2日目 12月11日

第5会場：ホテル金沢(4F 風月)

<9:00> 座長：松波 敏彦(岐阜県立多治見病院)

- | | | |
|-----|---|---------|
| 116 | 当院における大腸癌健診陽性者の追跡調査報告 | 服部 聡ほか |
| 117 | XN-3000導入後、墨汁染色が確定診断となった真菌性髄膜炎症例 | 川井 孝太ほか |
| 118 | BKウイルス感染を疑わせる尿中ウイルス感染細胞のスクリーニング検査の有用性について | 牧原 理江ほか |

<9:27> 座長：山村 一志(浜松赤十字病院)

- | | | |
|-----|-------------------------------------|---------|
| 119 | 2,8-DHA結晶尿の1例 | 永田 勝宏ほか |
| 120 | 腎臓造設後の右腎尿よりヘマトイジン結晶がみられた1症例 | 築田 礼ほか |
| 121 | 小児ネフローゼ症候群患者において酸性尿酸アンモニウム結晶を認めた1症例 | 佐波 佳奈ほか |

〔輸血 口演〕

第2日目 12月11日

第5会場：ホテル金沢(4F 風月)

<9:54> 座長：吉田 雅代(国民健康保険 能美市立病院)

- | | | |
|-----|------------------------------|----------|
| 122 | RBC在庫後輸血実施までの所要時間調査と改善への取り組み | 山本 富夫ほか |
| 123 | 当院における輸血後感染症検査実施率向上への取り組み | 小出 明奈ほか |
| 124 | 検査通知システム導入による輸血後感染症検査実施状況の変化 | 佐久間 恵美ほか |

<10:21> 座長：梁瀬 博文(静岡県立静岡がんセンター)

- 125 当院における貯血式自己血輸血の状況
- 126 酵素法にて低力価の抗体が検出できた一例
- 127 A抗原の減弱を認めた急性骨髄性白血病の一例

高松 里奈ほか
松岡 悦子ほか
宮津 大樹ほか